



2025年12月10日

国立大学法人神戸大学
株式会社かんぽ生命保険

神戸大学とかんぽ生命がアカデミアを核とする イノベーション・エコシステムの活性化に向けた連携・協力のための協定を締結

国立大学法人神戸大学（兵庫県神戸市、学長 藤澤正人、以下「神戸大学」）と株式会社かんぽ生命保険（東京都千代田区、取締役兼代表執行役社長 谷垣邦夫、以下「かんぽ生命」）は、アカデミアを核としたイノベーション・エコシステム（※1）活性化に向けた連携・協力を推進するため、2025年11月30日に協定を締結しました。

神戸大学は、「真摯・自由・協同」の学風のもと、「学理と実際の調和」を建学の理念として発展を続け、現在、人文・人間科学系、社会科学系、自然科学系、生命・医学系の4つの学術分野を核に、11学部15大学院を擁しています。

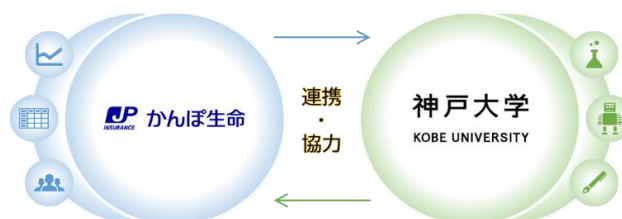
さらなる進化に向け、「知と人を創る異分野共創研究教育グローバル拠点」を長期ビジョンに、特色と強みを持ち、地域と世界に貢献する世界トップレベルの研究教育拠点を形成すべく、「デジタルバイオ・ライフサイエンスリサーチパーク（DBLR）」（※2）を設立し、DBLRを中心にイノベーションの創出と社会実装化などの取り組みを大学全体へと展開することで、グローバル・イノベーション・キャンパスへと変革することを目指しています。

かんぽ生命は、すべてのステークホルダーの皆さまに対する社会的責任を果たすべく、長期的な投資成果の向上と持続可能な社会の実現を目指し、サステナブル投資を推進しています。

また、アカデミアでの高度な教育や学術研究は、社会課題の解決に寄与するテクノロジーの創出が期待されるため、日本の持続的な社会構造の形成、経済成長に不可欠なものと位置づけ、産学連携を通じたインパクト投資（※3）や未来を担う金融人材の育成に積極的に取り組んでいます。

今回の協定は、神戸大学およびかんぽ生命が互いの理念やビジョンに共感し、締結されたものです。「学理と実際の調和」を建学の理念とし、実践的かつ先進的な研究知見を有する神戸大学と、国内有数の生命保険会社・機関投資家であるかんぽ生命、それぞれの強みと知見を掛け合わせることで、共創パートナーシップを築いていきます。具体的には、神戸大学の研究成果を活用したスタートアップへの資金供給に関する検討や、金融教育・人材育成・人材交流などを協働して行うことで、課題解決と価値創造の好循環につなげていきます。

それぞれの強みと知見を掛け合わせ
アカデミアを核としたイノベーション・エコシステムを活性化



※1 エコシステム

企業やアカデミア、ベンチャーキャピタル、投資家、政府などの多様なプレーヤーが相互に連携し、モノやサービスの価値を創出・消費する構造・ネットワーク

※2 デジタルバイオ・ライフサイエンスリサーチパーク (DBLR)

神戸大学の強みであるバイオものづくり、医工学研究、先端膜工学、健康長寿、社会システムイノベーションの5つの拠点を集結させ、傑出した研究成果の創出と社会との共創・協働によりイノベーションを生み出し、社会実装を促すことにより社会的課題の解決を図るための組織

※3 インパクト投資

財務的リターンと並行して、ポジティブで測定可能な社会的・環境的インパクトを生み出すことを意図する投資行動

<国立大学法人神戸大学について>

神戸大学は、「真摯・自由・協同」の学風のもと、真理の探究と社会実装を旨として学問の継承と発展に寄与し、人々の智と徳を高め、もって社会の基盤を築き、産業・経済を活発にするとともに、様々な社会的課題解決に貢献していきます。

<https://www.kobe-u.ac.jp/ja/>



<株式会社かんぽ生命保険について>

かんぽ生命は、日本郵政グループの生命保険会社です。「いつでもそばにいる。どこにいても支える。すべての人生を、守り続けたい。」という経営理念のもと、直営店と地域密着の郵便局ネットワークを通じて、お客さまに保険による安心とあたたかいサービスをお届けします。

<https://www.jp-life.japanpost.jp/>



● 参考：かんぽ生命の産学連携の取り組み

かんぽ生命では、アカデミアの持つ革新的な技術開発や事業への投資を推進するため、学校法人等と連携に関する覚書・協定を締結しています。社会課題解決とイノベーション創出の実現を目的としたインパクトファンドの組成や次世代を担う金融人材の育成に貢献するため、金融教育などに取り組んでいます。

<学校法人等との覚書・協定の締結>

学校法人慶應義塾	https://www.jp-life.japanpost.jp/information/press/2022/abt_prs_id001764.html
国立大学法人大阪大学	https://www.jp-life.japanpost.jp/information/press/2023/abt_prs_id001860.html
学校法人立命館	https://www.jp-life.japanpost.jp/information/press/2023/abt_prs_id001886.html
国立大学法人東京大学 産学協創推進本部	https://www.jp-life.japanpost.jp/information/press/2025/abt_prs_id002052.html
学校法人早稲田大学	https://www.jp-life.japanpost.jp/information/press/2025/abt_prs_id002058.html
学校法人東京理科大学	https://www.jp-life.japanpost.jp/information/press/2025/abt_prs_id002081.html

<学校法人との覚書に関連したインパクトファンドへの投資>

KII3 号インパクト投資事業有限責任組合 (株式会社慶應イノベーション・イニシアティブ)	https://www.jp-life.japanpost.jp/information/press/2023/abt_prs_id001929.html
D3 バイオヘルスケアファンド 2 号投資事業有限責任組合 (D3 LLC)	https://www.jp-life.japanpost.jp/information/press/2024/abt_prs_id001977.html
インパクト・キャピタル1 号 投資事業有限責任組合 (インパクト・キャピタル株式会社)	https://www.jp-life.japanpost.jp/information/press/2024/abt_prs_id001972.html

<かんぽ生命 サステナブル投資方針>

<https://www.jp-life.japanpost.jp/aboutus/sustainability/esg/policy.html>

<かんぽ生命保険 責任投資レポート 2024>

<https://www.jp-life.japanpost.jp/aboutus/company/assets/pdf/sekinintoushi2024.pdf>